

# 目 次

## 自然科学

あまご麴漬けに及ぼす本漬け期間および茶添加の影響

磯部 由香・越間 智子・平島 円 ( 1- 6)

野外活動施設における魚類の解剖学習 片山 典子・後藤太一郎 ( 7- 11)

災害時用掲示板の開設 山守 一徳 ( 13- 19)

単純反応動作における膝関節の脱力効果 脇田 裕久・滝藤 充宏 ( 21- 28)

## 人文科学

日本画におけるミクスト・メディア技法の内容と特徴 岡田 博明 ( 29- 38)

時間名詞の特性に関する一考察

— 格助詞「に」との共起に注目して — 丹保 健一 ( 39- 47)

画僧月僊の様式形成と先行絵画 山口 泰弘 ( 49- 62)

『方丈記』『養和の飢饉』考 — 事実と虚構の間 — 松本 昭彦 ( 63- 74)

土田麦僊《島の女》をとおして

— 近代日本画の女性表現の一動向 — 平賀 麻子・山口 泰弘 ( 75- 90)

## 社会科学

年齢段階別にみた子どもの居場所に関する研究 中島喜代子・松岡 留美 ( 91- 112)

経済計算を通じた生活環境把握について 乗本 秀樹 ( 113- 118)

## 教育科学

重症幼児に対するスヌーズレンのリラクゼーション効果

— SpO<sub>2</sub>と心拍数を指標として — 姉崎 弘 ( 119- 126)

学生の多文化共生意識の育成に向けて

— 小学校におけるクラブ活動への参加から — 林 朝子 ( 127- 137)

小学生のコミュニケーション能力に対する Performance Assessment (3)

— コミュニケーション能力育成活動を通じた変化の検討 —

廣岡 雅子・秋山 美和・奥村 元美・古結 亜希・横矢 祥代・中西 良文 ( 139- 144)

校内支援体制が学級担任に果たす役割と効果に関する研究 — A 小学校特別支援教育の取り組みからの考察 —	今村 真也・姉崎 弘 (145-154)
小学校体育における「体力を高める運動」の教材開発	伊藤 暢浩・岡野 昇・山本 俊彦・加納 岳拓 (155-166)
ペーターゼン教育学における心身問題の射程 — イエナ・プランにみる心と身体の接点から —	伊藤 敏子 (167-179)
中国内モンゴルにおける小中学校ものづくり授業の構築と実践 ～三重大学と内蒙古師範大学の共同研究を通じて～	吉日 嘎拉・松岡 守・包 金小・樋口 芳子・張 偉・呼力雅格其 (181-186)
教育数学序説 — 古代における教育と数学の類型 —	蟹江 幸博・佐波 学 (187-218)
特別支援教育におけるアートセラピー的アプローチの可能性	岸田 由佳・大谷 正人 (219-249)
心理学概論の講義がクリティカルシンキング志向性に与える影響 (2) — 心理学に対するイメージとの関連 —	南 学 (251-262)
対人支援場面における看護学生の感情と患者の感情推測について — 看護実習経験者と未経験者の比較検討 —	松浦 均 (263-271)
高等学校地理における地域調査学習の実証的研究 — 異文化理解の深まりを視点として —	永田 成文 (273-288)
ペリーの関数教育の考察 — 『ペリー初等実用数学』を通して —	中西 正治 (289-298)
英語否定疑問文への回答における概念変化と動機づけの促進 — “暖かい概念変化” をもたらす教授方略 —	中西 良文・村井 一彦・梅本 貴豊・古結 亜希 (299-303)
エピソード記録の重ね合わせの可能性	高林 朋世・根津知佳子・森脇 健夫 (305-317)
スウェーデンの基礎学校および高等学校における sex och samlevnad (性と人間関係) 授業実践事例の検討	佐藤 年明 (319-331)
文章理解における具体的状況描写のしやすさと言語性ワーキングメモリ 及び空間ワーキングメモリとの関連性	滝口 圭子 (333-341)
「GHQ/SCAP 文書」に見る下級中等教育の教科課程成立過程 — 戦後教育改革のなかで教科課程上に位置づいていく新制中学校数学科 —	上垣 渉・田中 伸明 (343-357)
技術科教育の導入段階における生徒の課題意識に関する研究	魚住 明生・出口 智規 (359-368)
Duchenne 型筋ジストロフィーの主観的 QOL とパソコンの利用との関係	八島 猛・平野 幹雄・野口 和人・菊池 紀彦 (369-377)